

2025 年度 (ニチキッズ銀河わかば学童クラブ) 自己評価総括表

地域社会における放課後児童健全育成事業として、その事業運営や育成内容について、自らの育成の実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や育成における実践の改善に努め、より一層質の高い育成の実践を目指してまいります。

| 評価方法 | | |
|----------|------|--------------------------------------|
| 全職員の自己評価 | 評価期間 | 2026年1月4日(月)～1月31日(土) |
| | 実施方法 | 全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。 |
| 施設の評価 | 評価日 | 2026年2月24日(火) |
| | 実施方法 | 話し合いにより職場全体で共有し、施設の課題を明確化し、改善策を検討した。 |

| 項目ごとの評価 | |
|---------------------|---|
| 総則 | 内部研修等で「放課後児童クラブ運営指針」の放課後児童クラブの役割や育成の基本等について理解を深め、子ども一人一人の理解に繋げた。 |
| 職員の資質向上 | 放課後児童クラブの社会的責任や職場倫理を理解し、法令を遵守すると共に、外部への研修にも積極的に参加し、自己研鑽に励んだ。 |
| 事業の対象となる子どもの発達 | 子どもの発達の特徴や発達過程を理解すると共に、一人一人が抱えている背景や特性等も考慮しながら関わりを深めた。 |
| 放課後児童クラブにおける育成支援の内容 | 日々のミーティング等で情報共有を密に行い、子どもの実情に合わせた活動や楽しめる境の構築に励んだ。また、お迎え時には学童クラブでの様子等を丁寧に伝え、保護者と子どもの成長を分かち合えるよう努めた。 |
| 学校及び地域との関係 | 学校や地域の関係機関と連携を取り、子どもの情報共有を図り、日々の育成支援に繋げることができた。 |
| 施設及び設備、衛生管理及び安全対策 | 避難訓練や各種チェックシートを用いて、常に危機意識を持ちながら育成支援にあたり、危機管理や衛生管理を行った。 |
| 放課後児童クラブの運営 | 運営における様々な法令を遵守し、適切な運営を行えるよう支部・本社と協力して適切な管理を行った。 |

| 総評 |
|---|
| <p>開設2年目を迎え、昨年よりも保護者や地域との繋がりを意識し、様々な活動や交流を行うことができた。また、日々のミーティングでは、職員一人ひとりが積極的に意見を出し合い、子どもの情報を共有することで、子ども一人一人の理解を深めることができた。</p> <p>次年度においては、さらに地域との繋がりを意識し様座な活動や交流を企画し、地域に根差した学童クラブとなるよう努めていきたい。</p> |